

2018年6月22日

株式会社エフエム東京  
 株式会社ジャパンマルチメディア放送  
 株式会社VIP  
 中国・四国マルチメディア放送株式会社

報道各位



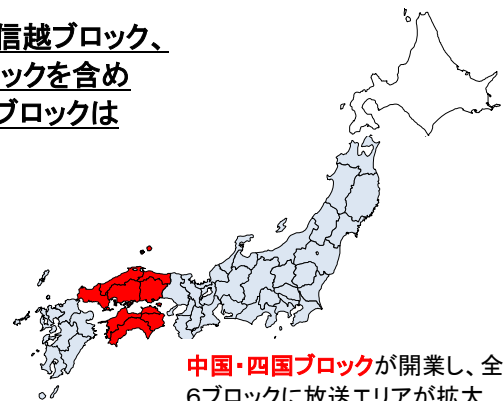
## 新放送サービス「i-dio」中国・四国ブロック 6/26 開業

**放送エリアは全国 6 ブロック / 15 局体制に！**  
**中国・四国地方のFM8 局のデジタルサイマル放送も開始**

株式会社エフエム東京(代表取締役社長:千代勝美)が中心となって設立した i-dio(V-Low マルチメディア放送)の事業全般を推進する株式会社ジャパンマルチメディア放送(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:梅本宏彦)、基幹放送局提供事業者(ハード事業者)となる株式会社VIP(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:仁平成彦)、移動受信地上基幹放送局(ソフト事業者)となる中国・四国マルチメディア放送株式会社(本社:広島県広島市、代表取締役社長:久保雅史)は、2018年6月26日(火)正午より、新放送サービス『i-dio(アイディオ)』を、広島親局において開業し、中国・四国ブロックでのサービスを開始します。

これにより、i-dio の放送エリアは既に開業している、関東甲信越ブロック、中部北陸ブロック、近畿ブロック、九州・沖縄ブロック、東北ブロックを含め全国で6ブロック、送信所は全国 15 局体制となります(北海道ブロックは2018年度内開業予定)。

また、同日より中国・四国マルチメディア放送では、資本参加する中国・四国地方の FM ラジオ 8 局の 24 時間サイマル放送を i-dio 上で放送開始します。あわせて中国・四国ブロックでの自治体向け防災情報伝達システム「V-ALERT」の提供も開始いたします。



### ◆i-dio の人気チャンネルに加え、地元FMも加えた 15 チャンネルをラインナップ

中国・四国マルチメディア放送では、高音質デジタルラジオサービスとして、先行開業エリアでもご好評をいただいております『TS ONE』(TOKYO SMARTCAST 株式会社)、『アニソン HOLIC』(東京マルチメディア放送株式会社)などのチャンネルに加え、地元 FM 8 局の 24 時間サイマル放送も実施いたします。全チャンネルラインナップは 15 チャンネルとなり、全エリアで最大のチャンネル数となります。

チャンネル名	提供元 (コンテンツプロバイダ)
TS ONE	TOKYO SMARTCAST
八六東京	
Amanek チャンネル	アマネク・テレマティクスデザイン
アニソン HOLIC	東京マルチメディア放送
i-dio Jazz Selection	
i-dio Masterpiece Selection	
i-dio Classic Selection	
チャンネル名	提供元 (コンテンツプロバイダ)

エフエム山陰	エフエム山陰
岡山エフエム	岡山エフエム放送
広島エフエム	広島エフエム放送
エフエム山口	エフエム山口
エフエム香川	エフエム香川
エフエム愛媛	エフエム愛媛
エフエム徳島	エフエム徳島
エフエム高知	エフエム高知

## ◆広島親局の i-dio 放送波のほか、中国・四国全域でインターネット視聴も可能

i-dio 放送波での視聴は、広島市を中心としたエリアで新たに可能となります。加えて、スマートフォンの TS PLAY by i-dio アプリをお使いいただくことで、インターネット経由での視聴も中国・四国ブロック全域で新たに可能となり、北海道を除く全国で利用可能となります。いずれも無料でご利用いただけます。

<TS PLAY by i-dio アプリ> (iOS/Android/Windows(一部チャンネル除く):無料)

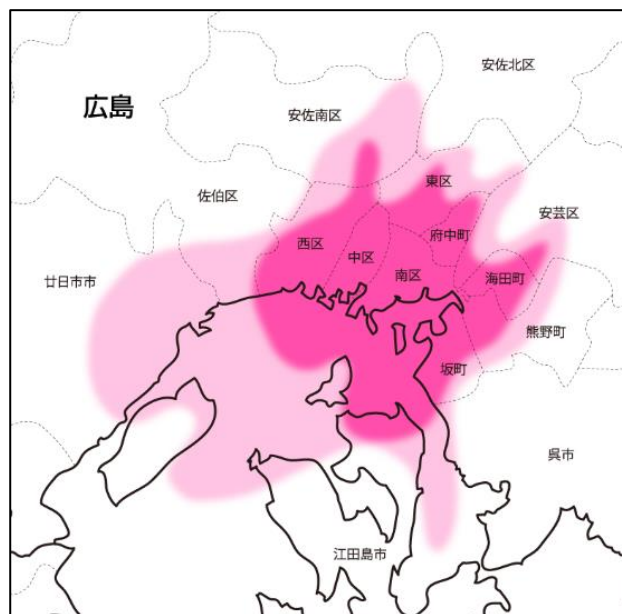
提供元:株式会社VIP

<http://www.i-dio.jp/app/>

### <放送エリア> (2018年6月時点)

※エリア内であっても、地形などの影響で地域によっては受信できないことがあります

- i-dio Wi-Fiチューナーを用いて地上の屋内で概ね受信ができる目安
- i-dio Wi-Fiチューナーを用いて見通しの良い屋外で概ね受信ができる目安



新放送サービス『i-dio』は、今後も全国への放送エリア拡大と、V-Low マルチメディア放送ならではの独自性あふれるサービスの提供を推進してまいります。

### 参考資料

■新放送サービス i-dio とは <http://www.i-dio.jp/>

新放送サービス i-dio (アイディオ) は、2016年7月より全国で本格放送を順次開始している、デジタル放送サービスです。高音質のデジタル音声と多様な連動データ放送を特徴とした、BtoC 向けのデジタルラジオサービスのほか、BtoB 用途に IoT 機器・デジタルサイネージ等向けのデータ放送を、BtoG (Government) 市場には自治体向け防災情報伝達システム「V-ALERT」を提供しています。

■株式会社ジャパンマルチメディア放送、株式会社VIP、中国・四国マルチメディア放送株式会社について  
株式会社ジャパンマルチメディア放送 (JMB) は、エフエム東京、産業革新機構、日本政策投資銀行、ジグノシ

**2018年6月22日**

ステムジャパン、フェイス、パーク 24 など、35 社が資本参加する i-dio(V-Low マルチメディア放送)事業全体を推進する持株会社です。2017年6月27日に、BIC 株式会社から社名変更いたしました。

i-dio は、株式会社ジャパンマルチメディア放送の子会社である、ハード事業者の株式会社 VIP(ヴィアイピー)が放送局のインフラを提供し、中国・四国マルチメディア放送株式会社が中国・四国広域圏の放送サービスを各コンテンツプロバイダに対して提供しています。中国・四国マルチメディア放送株式会社は、JMB の持分法適用会社です。

<http://bic.v-low.jp/>

\* V-ALERT®は、株式会社 VIP の登録商標です。